仮想サーバー (VirtualBox) で Liunx (Ubuntu Desktop) を動かす

## 目的

Windows上で、Linux ServerやLinix DeskTop、Winodws11を動かすことができます。

システムエンジニアになる為に、いろいろなシステムを構築して、実績を積み上 げて行く必要があります。

ここでは、LinuxにXAMPPをインストールして、PHPによるサーバーサイドプログラミングを学ぶ環境を準備します。

## ポイント

ユーザー名とパスワード 最初にログインするユーザー名とパスワードを設定します。 パスワードは、英数小文字8文字以上が原則です。 これができていないと、スーパーユーザーになれない場合があります。

### ターミナルの起動

Virtual Box 7.x と Ubuntu Desktop では、ターミナルが起動しない問題があります。

これに対応する為に、Virtual Studio Code をインストールして問題のファイルを修正します。

VSCodeをインストール後、/etc/default/locale ファイルの以下の行を追記します。

LANG="en US. UTF-8 "

修正後、Virtul Boxを再起動すると、ターミナルが利用できます。

## ハード・ソフト環境

1) ハードウエア
DELL OPTIPLEX 9020 SFF
OS:Windows10

**CPU: Core i7 4770** 

**MEM**: 16GB

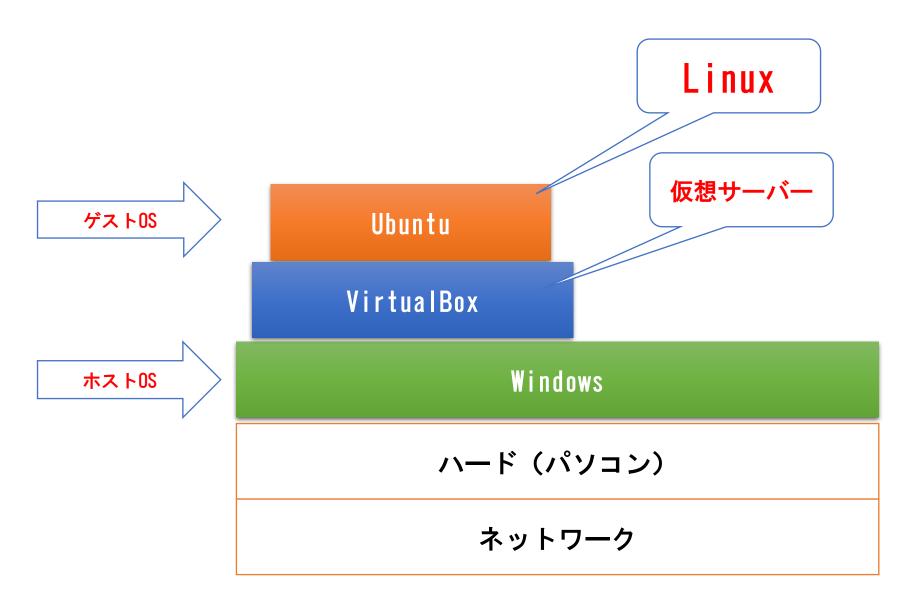
SSD: 256GB

HDD: 1 TB

GPU: MSI GeForce GTX 1550

- 2) 仮想サーバー VirtualBox 7.0.8
- 3) ゲストOS: Ubuntu Desktop 22.04.2 LTS

## 仮想サーバーでLinuxを動かす



## 手順

- 1) 仮想マシンインストール VirtualBox 7.0.8 platform packages https://www.virtualbox.org/
- 2) Ubuntu Desktop インストール Ubuntu Desktop 22.04.2 LTS https://jp.ubuntu.com/
- 3) Virtual Studio Codeインストール
  Virtual Studio Code
  <a href="https://azure.microsoft.com/ja-jp/products/visual-studio-code">https://azure.microsoft.com/ja-jp/products/visual-studio-code</a>
- 4)初期設定
- 5)NetWork設定 ブリッジアダプター
- 6) XAMPPインストール XAMPP 6.2.8 https://www.apachefriends.org/jp/index.html
- 7) Chrome インストール

# VirtualBox 7.x

## 事前準備

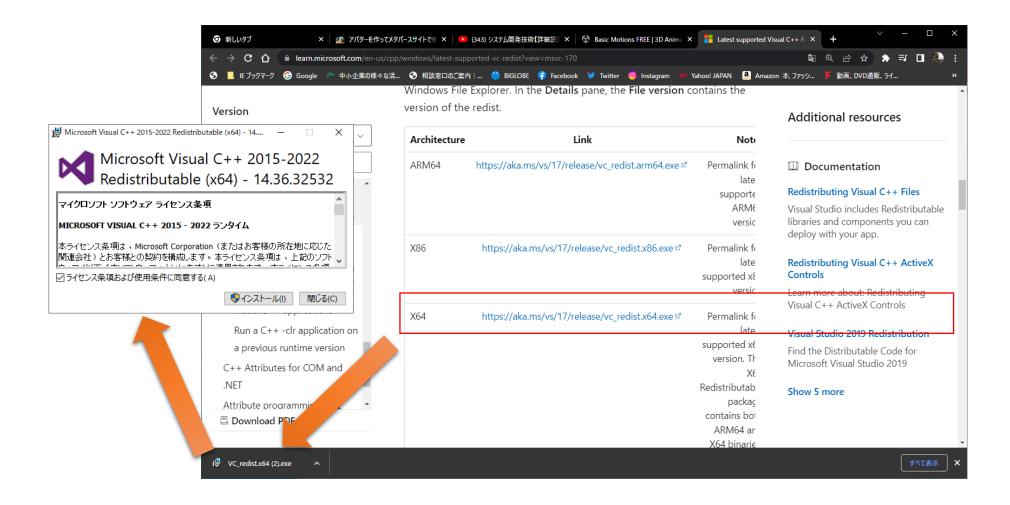
VirtualBox 7.xは、Microsoft Visual C++ 2019 再配布可能パッケージを使用します。 パソコンにインストールされない場合は、これをインストールします。

インストール後は、再起動しますので注意してください。

https://learn.microsoft.com/en-us/cpp/windows/latest-supported-vc-redist?view=msvc-170

https://aka.ms/vs/17/release/vc\_redist.x64.exe

### Microsoft Visual C++ 2019 再配布可能パッケージ



## Virtual Boxインストール

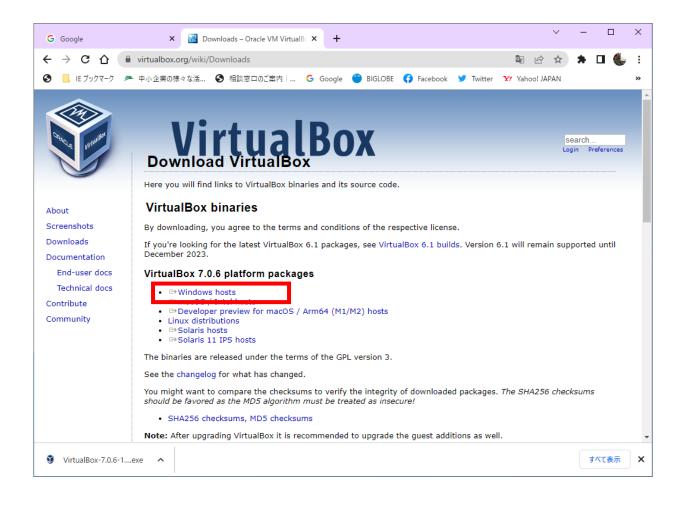
「Virtual Box」で検索又は下記のURLでアクセスします。

https://www.virtualbox.org/



## VirtualBoxダウンロード

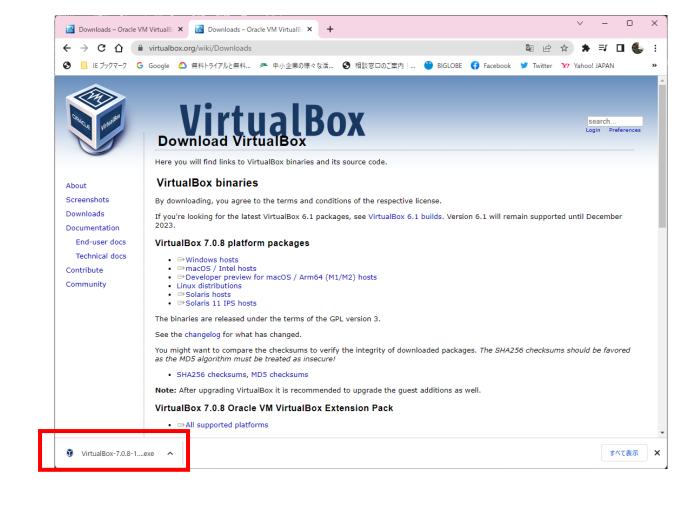
「<u>Windows hosts</u>」をクリックします。 https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads



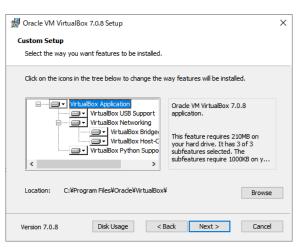
## インストーラー起動



## インストール開始

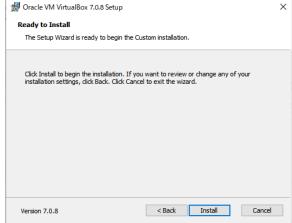


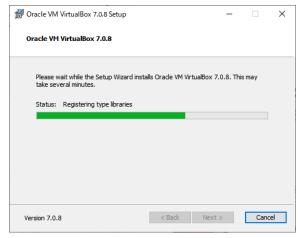












## Virtul BOXの起動

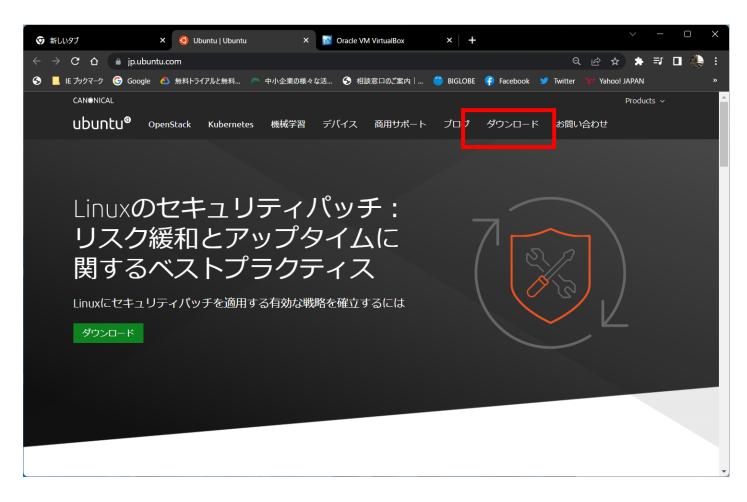


# Ubuntu Desktopインストール

## Ubuntu Desktopダウンロード

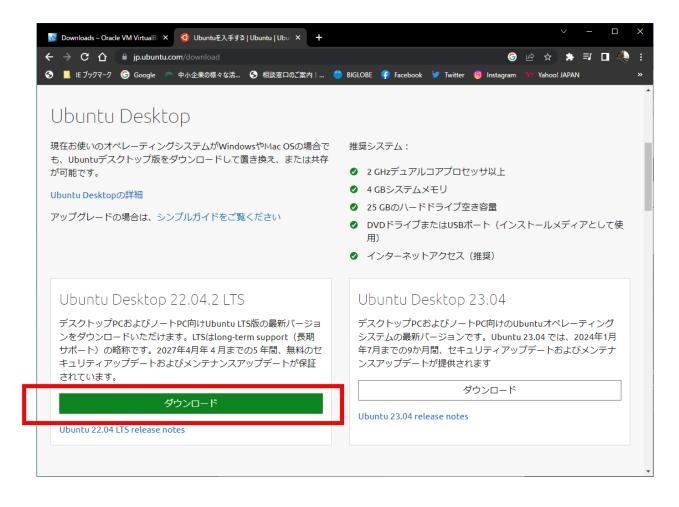
Ubuntu サイトにアクセス

https://jp.ubuntu.com/

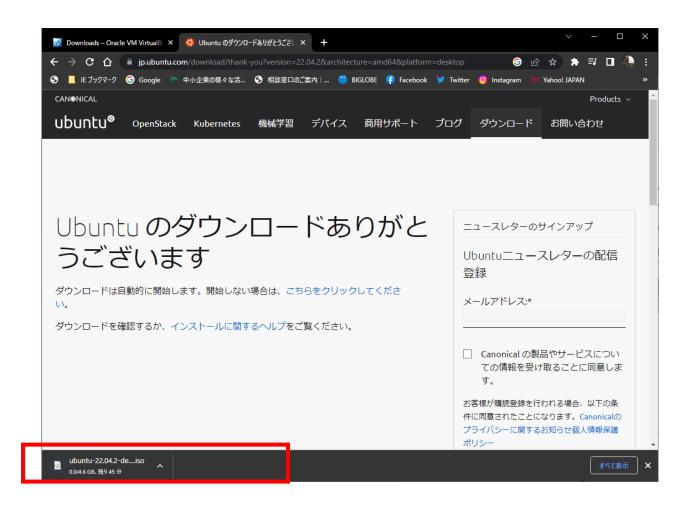


## Ubuntu Desktopダウンロード

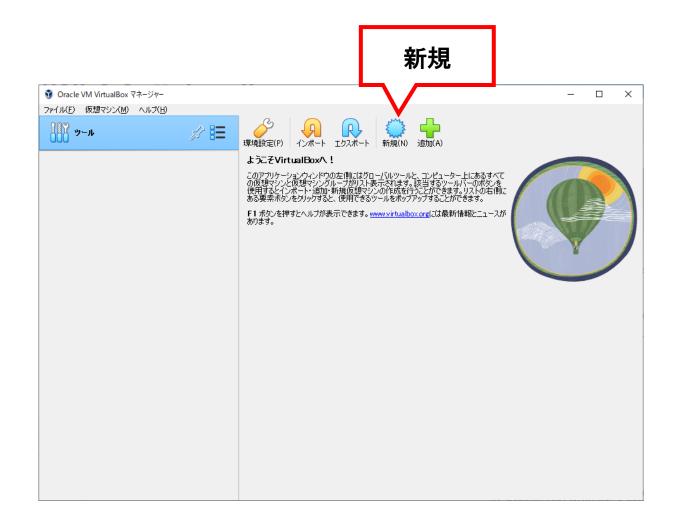
ISOイメージのファイルをダウンロードします。 Ubuntu Desktop 22.04.2 LTS



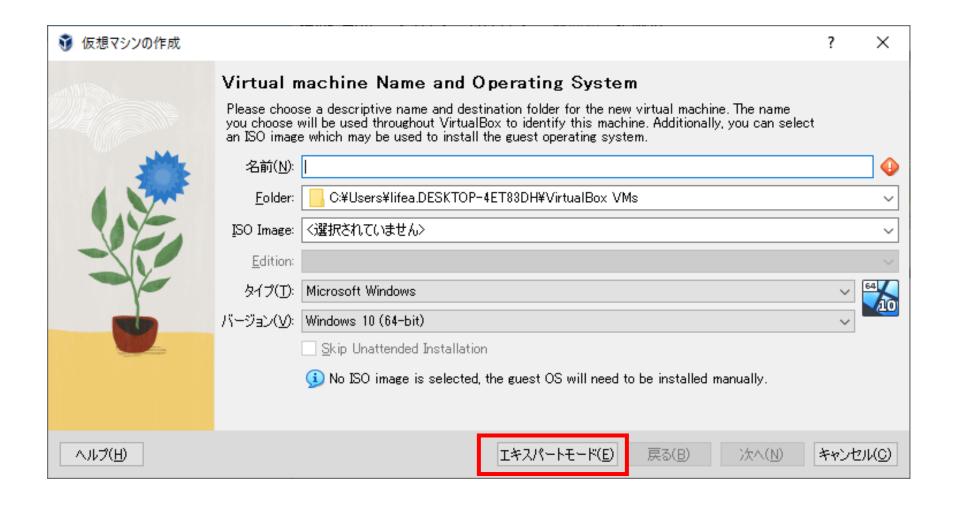
## ダウンロード完了

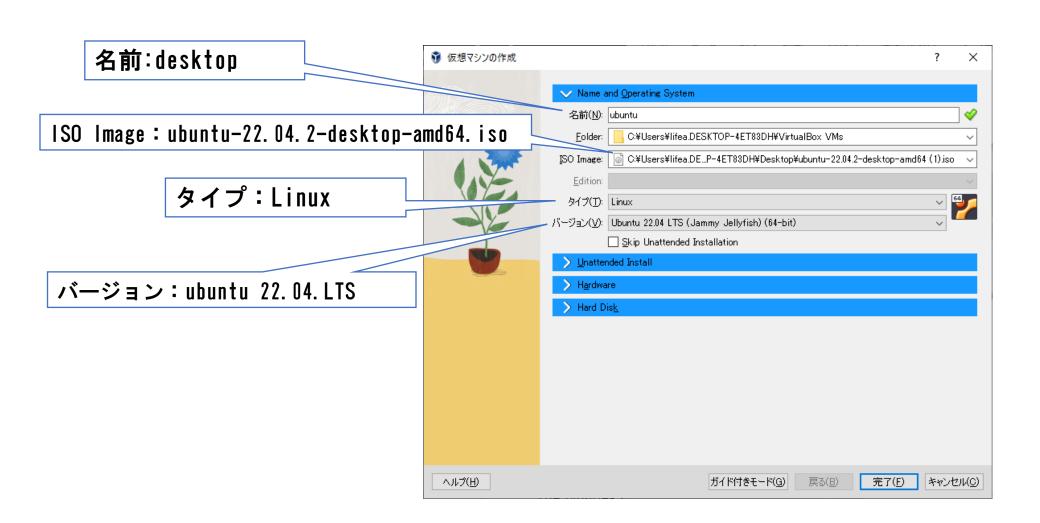


## Ubuntuインストール

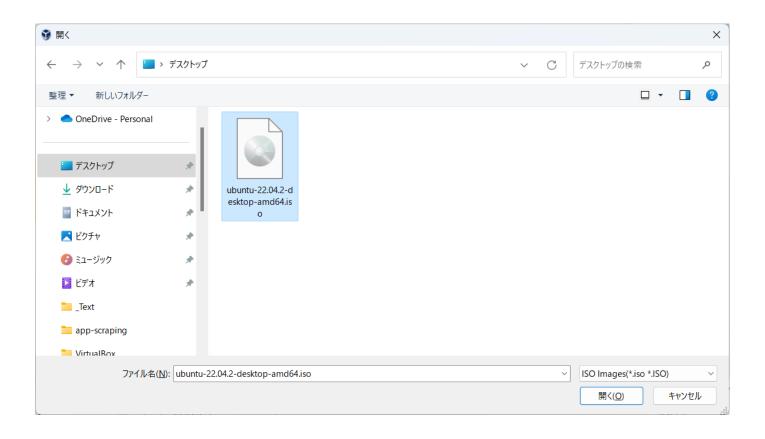


### エキスパートモードに切り替えます



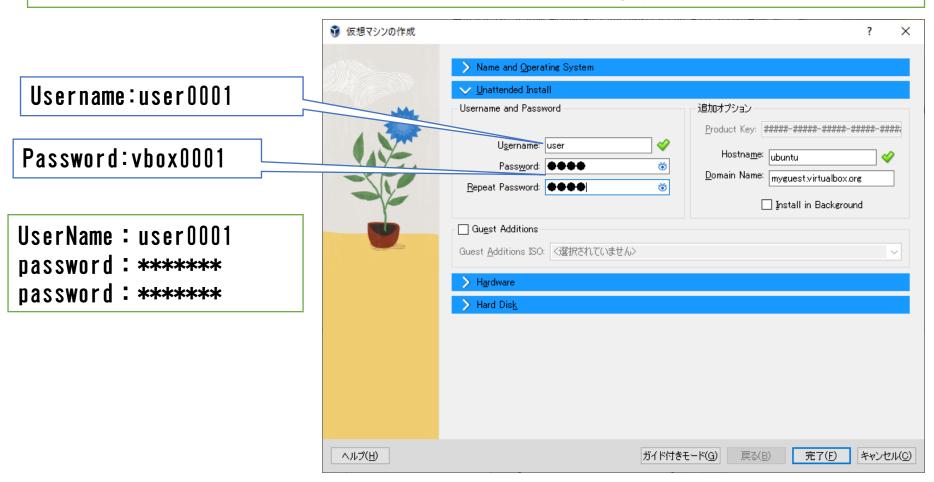


## ISOファイルの選択



## 初期のIDとパスワードを設定します。

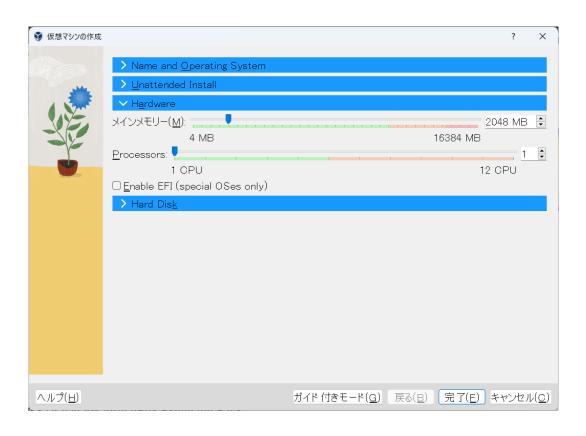
最初にログインするユーザー名とパスワードを設定します。 パスワードは、英数小文字8文字以上が原則です。 これができていないと、スーパーユーザーになれない場合があります。



## プロセッサーの設定

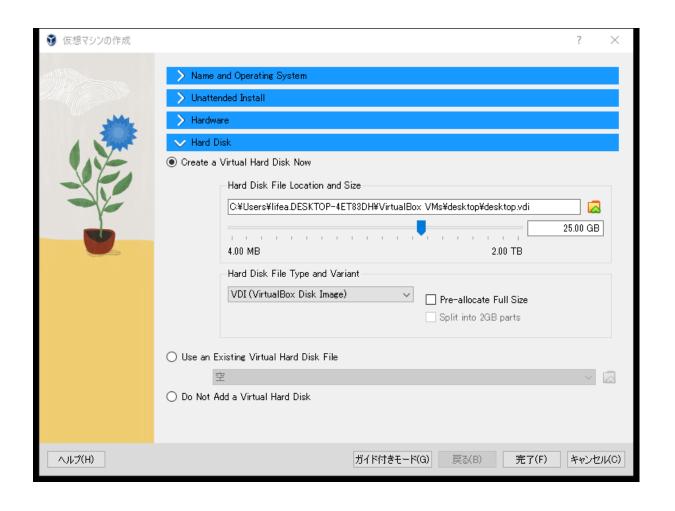
メインメモリ: (デフォルト)

プロセッサ: (デフォルト)

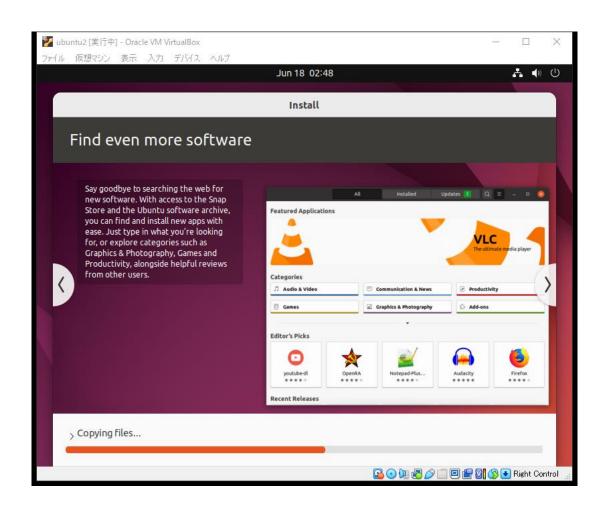


## ディスク容量の設定

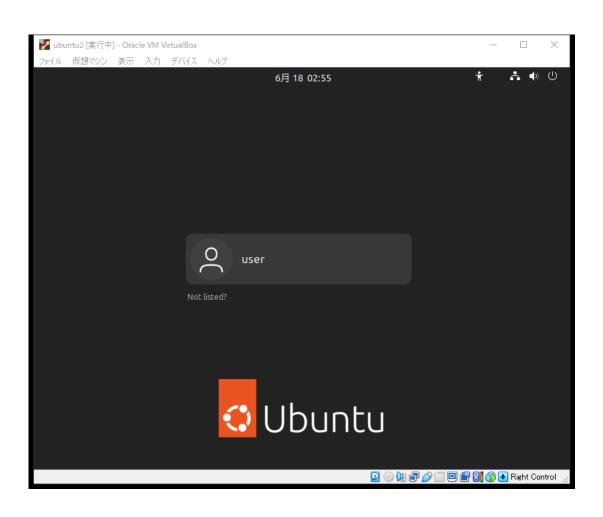
Ubuntu Desktopの場合、20MB以上にしましょう



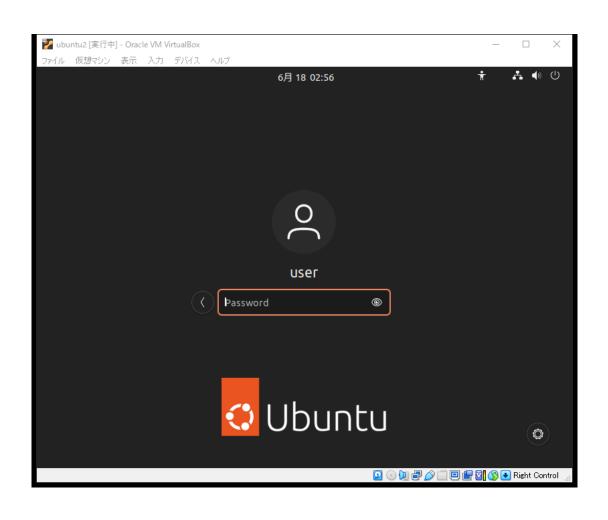
## Ubuntu Desktpインストール



# Ubuntu Desktp ログイン

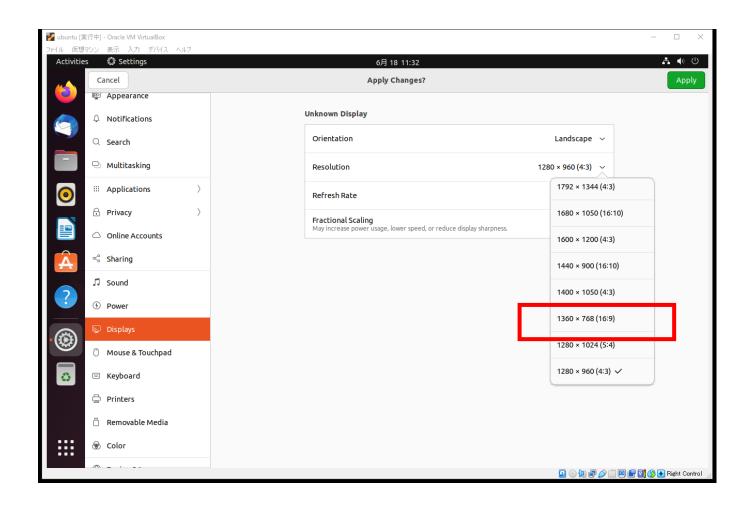


# Ubuntu Desktp パスワード入力

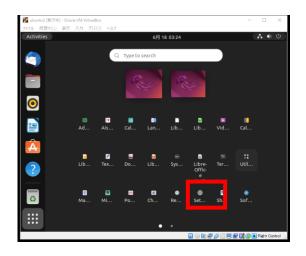


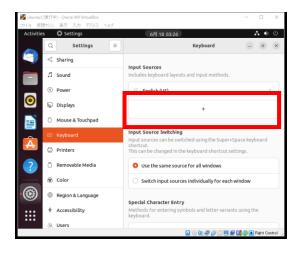
# ディスプレイ設定

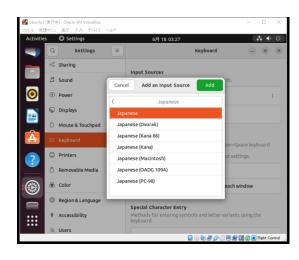
ディスプレイ設定を変更します 1360 768



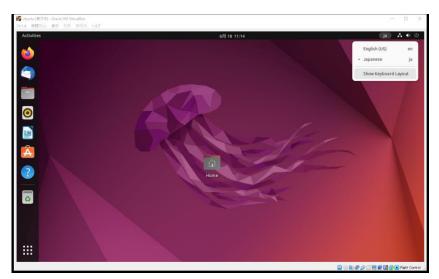
# キーボード変更







### **Settings**



## Virtual Studio Codeインストール

## Virtual Studio Codeインストール

Virtual Box 7.x と Ubuntu Desktop では、ターミナルが起動しない問題があります。

これに対応する為に、Virtual Studio Code をインストールして問題のファイルを修正します。

VSCodeをインストール後、/etc/default/locale ファイルの以下の行を追記します。

LANG="en\_US. UTF-8"

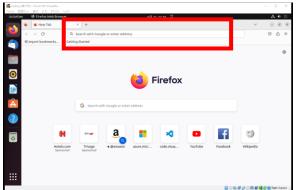
修正後、Virtul Boxを再起動すると、ターミナルが利用できます。

## Virtual Stadio Codeのダウンロード

### ブラウザーを起動します



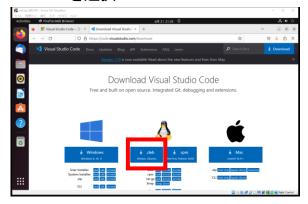
### Virtual Stadio Code を検索します



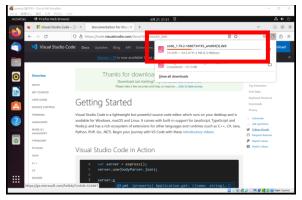
### ダウンロードを選択



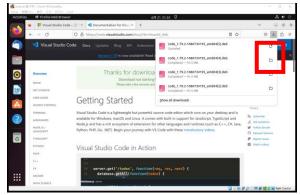
### Ubuntuを選択



### ダウンロード

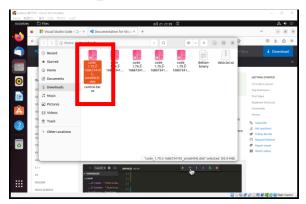


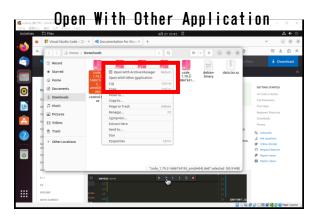
### ダウンロードフォルダーを開く



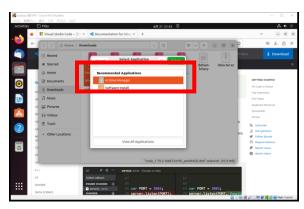
### Virtual Stadio Codeのインストール

### ファイルを右クリック

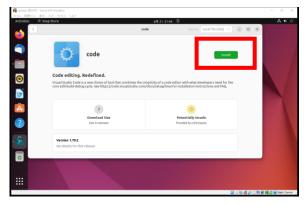




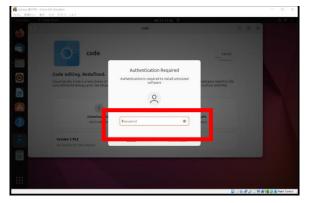
#### Software install



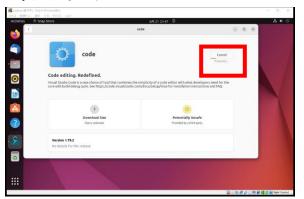
### install



### パスワード入力

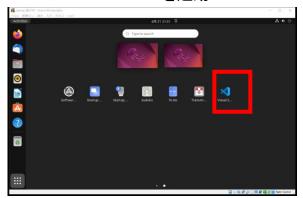


### インストール

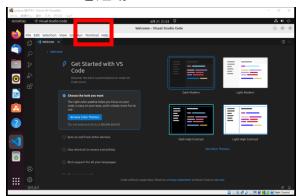


## Virtual Stadio Codeターミナル

### Vrtual Stadio Codeを起動



trminal を起動



trminal が起動します



### ターミナル起動の設定

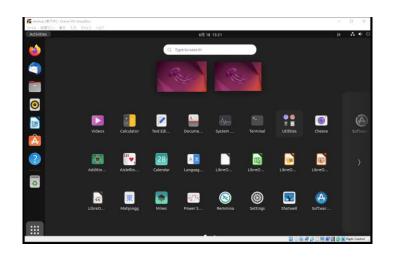
/etc/default/localeの変更 \$ sudo vi /etc/default/locale 以下の行を追記します。 LANG="en\_US.UTF-8"

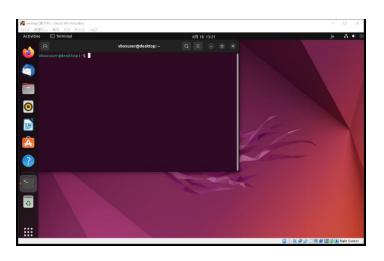
Restart

ターミナル起動 ~\$ sudo passwd root

## ターミナルを起動

### ターミナルの起動





# 初期設定

#### 初期設定

■root パスワード変更

user@desktop~\$ su Password : インストール時のパスワード

root@desktop:/home/user#

root@desktop:/home/user# passwd root

New password :\*\*\*\*\*

Retype password :\*\*\*\*\*

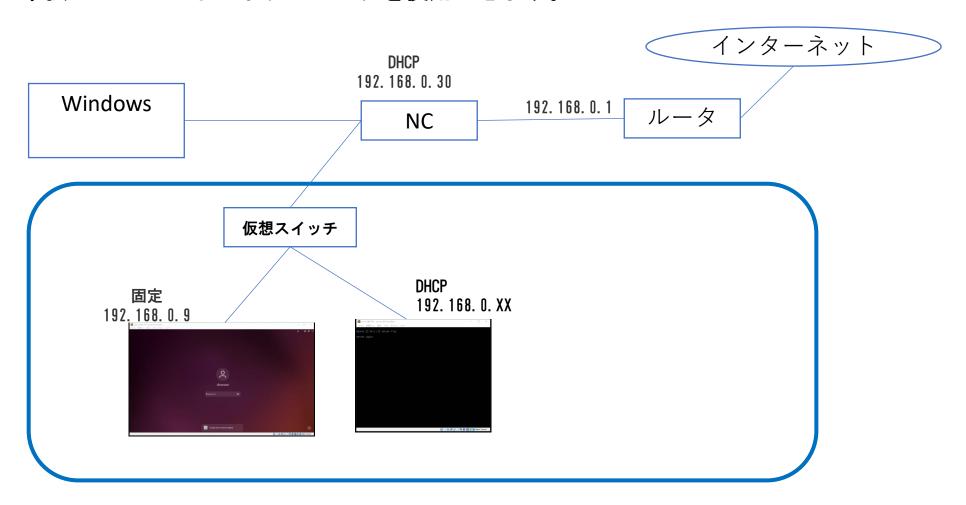
初期ユーザーをsudo Groupに追加 root@desktop:/home/user# usermod -G sudo vboxuser

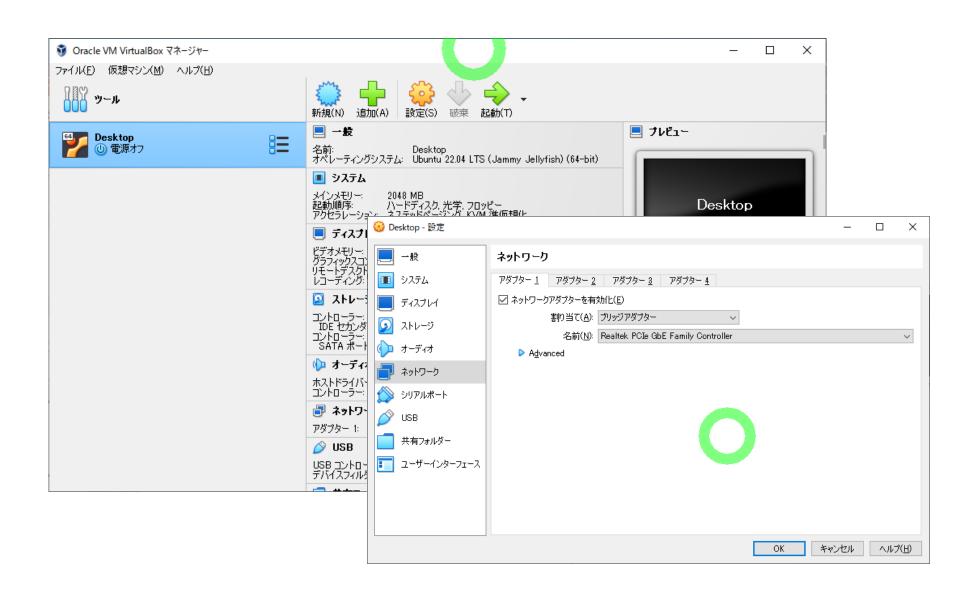
> root パスワード変更 vboxuser@desktop # passwd root New Password:vbox0001 Retype Password:vbox0001

## NetWork設定

#### ブリッジアダプター

VirtualBoxのブリッジアダプターを利用すると、ホストOSとゲストOSそれぞれが、 単独のマシンとしてネットワークを使用できます。





# Open ssh インストール

#### openssh のインストール

openssh のインストール (Ubuntu の場合)
openssh クライアントのインストール
\$sudo apt -y update
\$sudo apt -y install openssh-client

openssh サーバのインストール \$sudo apt -y update \$sudo apt -y install openssh-server

接続先(SSH サーバ側)での /etc/ssh/sshd\_config の設定以下の操作は、接続先(SSH サーバ側)のマシンで、システム管理者が実施する.

/etc/ssh/sshd\_config を書き換える.

#パスワードによる認証を許可 PasswordAuthentication yes #後続プロセスのため一時的に許可を与える

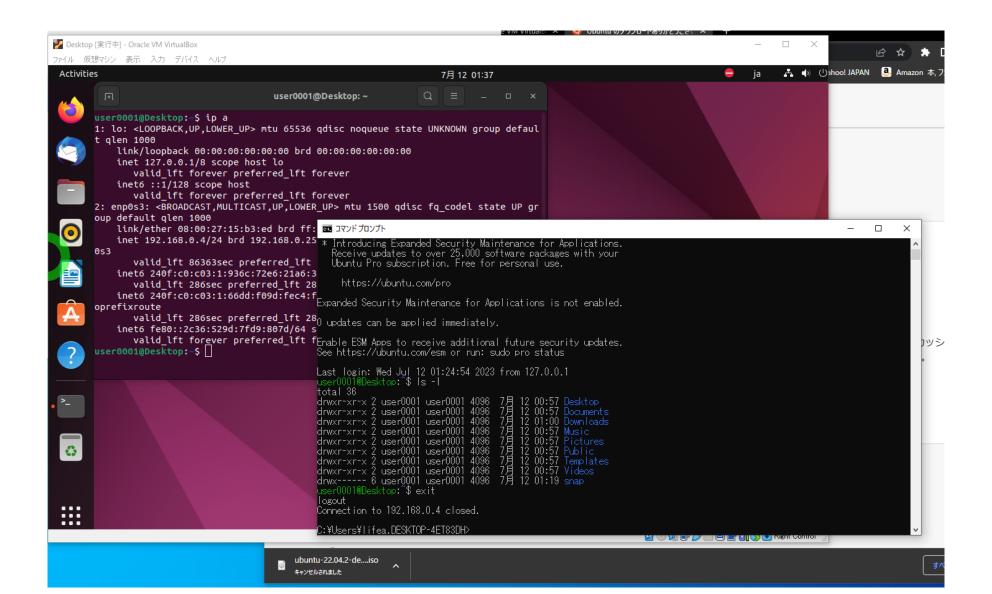
Sudo service sshd restart

ssh user@[host名]

ssh user@ubuntu

#IPアドレスを調べる
-\$ip a
enpOs3 XXXX. XXXX. XXXX. XXXX
Windows の コマンドプロンプトを開く
> ssh user@XXXX. XXXX. XXXX. XXXX

■ コマンドプロンプト  $\times$ ssh: connect to host 192.168.0.10 port 22: Connection refused C:\Users\lifea\ssh vboxuser@192.168.0.10
The authenticity of host '192.168.0.10 (192.168.0.10)' can't be established.
ECDSA key fingerprint is SHA256:c9RnhtLHTIyOn860L6ZNrp5S88erBRgRnDXKYi3hOx0.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no/[fingerprint])? yes
Warning: Permanently added '192.168.0.10' (ECDSA) to the list of known hosts.
vboxuser@192.168.0.10's password:
Welcome to Ubuntu 22.04.2 LTS (GNU/Linux 5.19.0-45-generic x86\_64) \* Documentation: https://help.ubuntu.com https://landscape.canonical.com \* Management: \* Support: https://ubuntu.com/advantage Expanded Security Maintenance for Applications is not enabled. updates can be applied immediately. Enable ESM Apps to receive additional future security updates. See https://ubuntu.com/esm or run: sudo pro status The programs included with the Ubuntu system are free software; the exact distribution terms for each program are described in the individual files in /usr/share/doc/\*/copyright. Ubuntu comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY, to the extent permitted by applicable law. boxuser@sesktop:~ boxuser@sesktop:~\$ exit Connection to 192.168.0.10 closed.



### XAMPPインストール

#### XAMPPダウンロード

https://www.apachefriends.org/jp/index.html



#### XAMPPダウンロード

#### \$ adduser xampp



#### XAMPPのインストール

XAMPPのインストール

1, ダウンロードしたファイルのあるディレクトリに移動し、インストーラのパー ミッションを755に変更して実行します。

(インストーラ名はダウンロードしたファイルで異なります)

# ダウンロードしたディレクトリに移動 cd /home/vboxuser/Downloads/

# インストーラのパーミッションを変更 chmod 755 xampp-linux-x64-8.0.10-0-installer.run

# インストーラの実行 インストーラ名はダウンロードしたファイルで異なります sudo ./xampp-linux-x64-8.0.10-0-installer.run パスワード:

# パスワードの入力を求められたら入力します

#### XAMPPの起動と終了

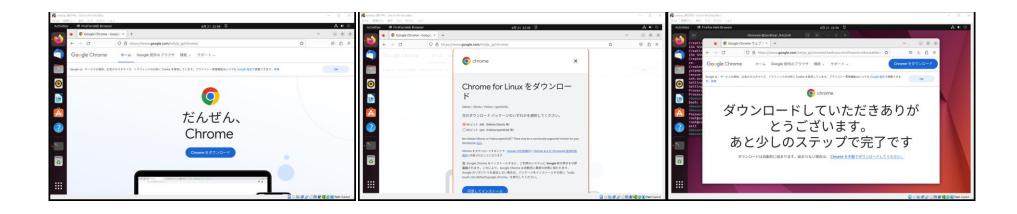
XAMPPの起動と終了 Bash 2, XAMPPマネージャを起動する

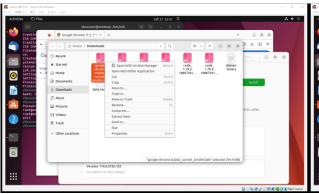
# XAMPPのグラフィカルマネージャを起動する sudo /opt/lampp/manager-linux-x64.run

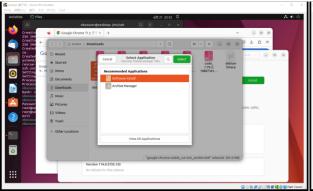
端末から起動、終了 # 端末から起動する sudo /opt/lampp/lampp start パスワード: #パワードの入力を求められたら入力します # 端末から終了する sudo /opt/lampp/lampp stop パスワード: #パワードの入力を求められたら入力します

### Chromeインストール

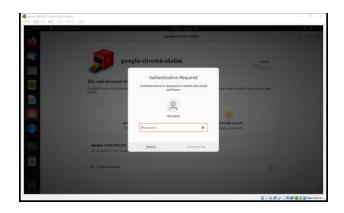
#### Chromeインストール







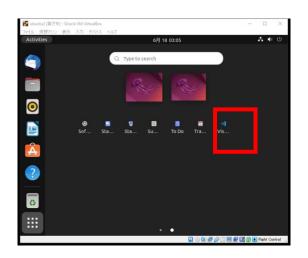


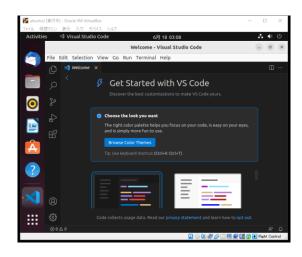




# 参考

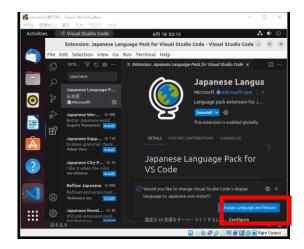
#### Virtual Stadio Code日本語





#### Japanese Lunguage





#### Visual Studio Code 手動インストール

```
https://code.visualstudio.com/Download

$ cd ~/Downloads

$ ls code*
code_1.47.3-1595520028_amd64.deb

$ sudo apt install ./code_1.47.3-1595520028_amd64.deb
```